



開校明治七年
開校149年目

大和田小だより

学校教育目標
かしこく やさしく がんばる子

大和田小は新座の始めの学校。来年度開校150周年です。

めざす学校像
子供の自己有用感を向上させ、主体的・協動的な学びを大切にする学校
～すべての子を大和田小の光に～

11月号 令和5年10月31日
新座市立大和田小学校
児童数 775名・学級数 27学級

11月の生活目標

安全に気を付けて
登下校しよう

- ・通学班での安全登校
- ・交通指導員さんへの感謝
- ・通学路を守った下校
- ・地域の方の見守りに感謝

霜月 希望の光を胸に、全力投球！

校長 近藤章宏

降雨による校庭のコンディション不良により延期いたしました。さわやかな秋空の下に秋季大運動会を実施することができました。本年度は昨年度までのブロックごとの分散開催から変更し、全校児童が校庭に集い、応援合戦や学年選抜リレーも実施して、学校が一体となって運動会を盛り上げることができました。運動会のスローガンは、「希望の光を胸に、全力投球！大和田のど根性！」という、力強い内容を児童会が提案してくれました。笑顔あふれる子供たちの輝きをお伝えしたいと思います。

1年生（うんどうかいダヨ！全員集合）

児童席から全力で走って校庭に出てきました。演技ができる喜びに満ち溢れていました。3色のポンポンをもって腕を大きく回したり、可愛らしく振っていました。ダンスの曲が始まると、手足が軽



快なリズムにあわせて大きく動き、立ったり座ったりする動きも笑顔いっぱいとてもかわいかったです。

2年生（夢のアドベンチャーへ出発！）

軽やかな音楽に乗せて、手足がしっかりと伸び、きびきびとした動きが素敵でした。握ったクラスカラーのスカーフがなびく様子はとても鮮やかで楽しい気分になりました。フィナーレに朝礼台前でクラスごとの挨拶をしてから、満面の笑顔での退場は、見ている人たちも笑顔にしてくれていました。



3年生（ひらけ112人の元気の花！）

山形県の民謡の花笠音頭に合わせて滑らかな表現ができていました。手に持った花笠が軽やかに動き、踊ることの楽しさを表していました。体を大きくひねったり、腰を落とす場面ではキラのある動きでした。また合いの手をみんなで声に出すところでは3年生の元気さ、威勢のよさを感じました。



4年生（大和田ソーラン2023）

北海道民謡のソーラン節に合わせての入場の雰囲気、表現をやり抜こうとする力強さを感じました。見事な整列隊形のまま一転して「ロック



ソーラン節」の元気で迫力のあるリズムにあわせて、力強く踊ることができました。かけ声とともにしっかりと腰を落とし上下の動きがダイナミックで、北の荒海を感じました。を指さす最後のキメポーズは感動的でした。

5年生（みんながみんな英雄 157人の歩み）

リズムカルな曲に合わせて表現ができています。手に持ったタンブリンも軽やかに動き、体全体で踊ることの楽しさを表していました。一人一人が体を大きく動かすことを意識しているので、上の学年のように見えました。たくさんある隊形移動も上手にできていました。みんなで一斉にジャンプする時に笑顔がはじけていました。



6年生（心を一つに、つながる絆）

青い旗をたなびかせて6年生が颯爽と入場してきました。整列体形になり、旗を振るごとにビュウビュウと、勇ましい音が響きました。一斉だったり、時間差だったり旗をさばいたりする動きが、とても鮮やかでした。すると一転して、一人技の片手バランスや肩倒立、三人組での飛行機などの力強い表現は体育の表現として最高学年のお手本を見せてくれました。大和田小の憧れの6年生です。



圧巻だったのは旗を一行に持ち替えて行進行動をする二つのグループが互いに衝突しないように見事に交差することができていました。

小学校生活最後の運動会をみんなで一緒に表現できることの嬉しさがあふれていました。中学校に向けて、みんな少しずつ大人びてきています。



晴れ晴れと演技や競技に参加する子供たちの表情には、あふれる笑顔があり、昨年度までの3年間の感染症防止の生活から解き放たれた嬉しさにあふれていました。子供たち一人一人が大和田小の希望の光として様々な場面で活躍できるよう、教育環境を整えてまいります。そして、何事にも全力で取り組めるように教育活動を進め、子供たちを支援してまいります。